中学生のための

横須賀美術館 鑑賞ガイド 2022

1

3

5

6

横須賀の
8つのお寺に伝わる
鎌倉時代の仏像が
勢揃いします

7

2

4

8

「運慶　鎌倉幕府と三浦一族」展［会期:7月6日(水)～9月4日(日)］出品作品
1 横須賀市指定重要有形文化財《聖観音菩薩坐像》鎌倉時代(無量寺)＊展示は7月31日まで　**2** 神奈川県指定重要文化財《毘沙門天立像》毘沙門天立像(清雲寺)
3 国指定重要文化財 運慶作《毘沙門天立像》文治５年(1189)(浄楽寺)　**4** 国指定重要文化財《三浦義明坐像》三浦義明坐像(満昌寺)＊展示は7月31日まで
5 国指定重要文化財《観音菩薩立像》鎌倉時代(満願寺)　**6** 横須賀市指定重要有形文化財《不動三尊像》鎌倉時代(常福寺)
7 横須賀市指定重要有形文化財《大王立像(伝毘沙門天立像)》平安～鎌倉時代(大善寺)　**8** 国指定重要文化財《十二神将立像》鎌倉時代(曹源寺)

横須賀美術館にようこそ！ 美術館ってどんなところ？ どんな展覧会を開催しているの？
みなさんに、横須賀美術館「鑑賞のツボ」をお伝えします

来館前に美術館HPの
「当館の感染症対策」に目を通して下さい。

https://yokosuka-moa.jp/outline/covid19.html

美術館での ルール

食べない・飲まない　展示室ではアメやガムも×
メモはえんぴつで
話す時は小さな声で　他の人の迷惑にならないように
さわらない　作品や展示物にはさわらないように
走らない　作品や他の人にぶつからないように

注　意

中学生のための美術鑑賞教室は開催しません。
バインダーやえんぴつはおうちから持ってきてください
(受付で貸出は行いません)。

横須賀美術館 YOKOSUKA MUSEUM OF ART

横須賀市鴨居4-1　TEL.046-845-1211(代表)

美術館はどんなところ?

美術館の役割

美術館は美術作品を収集保存し、作品の研究、展示を行うとともに、
美術に関する教育普及活動を行う施設です

横須賀美術館の特徴

横須賀美術館は、横須賀市の市制100周年を記念して2007年に開館しました。
建物は、建築家の山本理顕(りけん)氏が設計したもので、次のような特徴があります。

1

景観と一体化した外観

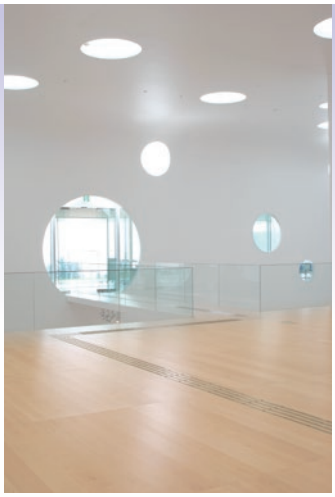
後ろ側を森に囲まれ、目の前には東京湾が広がる独特の景観。建物は地上2階建てで、地下もあります。建物の高さを低めにおさえることで、周りの自然に溶け込むと同時に、潮風によるダメージを最小限にしています。

2

ガラスと鉄板の二重構造

この建物には柱がなく、分厚い鉄の板を熔接して形づくられています。そして、鉄の壁の外側には、ガラスの覆いがあります。ガラスは塩分に強い素材なので、海風から建物を守る効果があります。また、鉄でできた内部空間は、壁と天井の境が、なだらかになっていることが特徴です。

3



天井や壁に開いた丸穴

壁にあけられた丸穴は、館内に自然の光を取り込みます。また、丸穴から見える海や空が、外の景色を感じさせ、開放的な空間をつくり出しています。

4

美術館の裏側

展示室、ワークショップ室、図書室などのほか、作品を保管するための収蔵庫、展示器具を収納するための倉庫などがあります。展示室や収蔵庫では、作品の保管に適した温度や湿度が整えられています。

令和４年度第２期所蔵品展

朝井閑右衛門《人形使いの肖像》1954年　油彩・画布

展示室４・朝井閑右衛門室で展示中

作品をじっくり見てみよう

何が描かれているかな？ 書き出してみよう

作者が作品に込めた思いを想像してみよう

この絵の主役は何なのか考えてみよう

この作品は好き？ 嫌い？ （好き・嫌い）

どうしてそう思ったのか理由を書いてみよう

図書室で調べてみよう

作者について、または描かれた時代、技法など、作品に関して気になることを調べてみよう

※図書室のパソコンのキーワード欄に気になる言葉を入力すると、関連する本のタイトルが出てきます。
見たい本があればカウンターに申し出て、探してもらいましょう。

特集：井上文太（いのうえぶんた） Inspirations（インスピレーションズ）

7月2日（土）～9月25日（日）

休館日：7月4日（月）、8月1日（月）、9月5日（月）

※8月11日（木・祝）～14日（日）は所蔵品展を観覧できません。

「生命」シリーズには、魚や鳥、昆虫などの生物のほか、さまざまな植物も描かれています。

所蔵品展では、横須賀美術館で保管している美術作品（コレクション）を中心に、横須賀にゆかりのある作家の作品などを展示しています。年に４回、展示作品の入れ替えをおこない、さまざまな切り口から作品を楽しめるように工夫しています。

展示室４・朝井閑右衛門室では「朝井閑右衛門 こだわりの空間」と題して、アトリエ内を描いた作品や、作品のモチーフにもなった収集品を紹介します。展示室５では「街のすがた」と題し、アメリカの大都市を抽象化して表現した木村利三郎（りさぶろう）の版画など、街や都市の姿をとらえた作品を取り上げます。また、北側ギャラリーと展示室８では「井上文太 Inspirations」を開催します。水墨画、自然や生物の保護をテーマとした「生命（いのち）」シリーズ、鎌倉幕府で重要な地位を占めた三浦一族を描いた作品などを展示します。

井上文太
《おこりん坊 ハリセンボン 激おこぷんぷん丸》
2021年　作家蔵

キャプションの読み方

キャプション（作品横のプレートのこと）から、作品情報を読み取ることができます。
このほか「出品リスト」にも、作品情報が掲載されています。

① **島田章三**（1933-2016）
② **横須賀**
③ 1988（昭和63年）
④ 油彩・画布

⑤ **SHIMADA Shozo**
⑥ Yokosuka
⑦ 1988 Oil on canvas

① 作家名（生年ー没年）
② 作品名
③ 制作年
④ 技法・材質等
⑤ 作家名（英）
⑥ 作品名（英）
⑦ 制作年　技法・材質等（英）

谷内六郎〈週刊新潮 表紙絵〉展
「子どもの遊び」

7月2日(土)～9月25日(日)

休館日：7月4日(月)、8月1日(月)、9月5日(月)

谷内六郎は、1956（昭和31）年に『週刊新潮』が創刊されたときから、1981（昭和56）年に亡くなるまでの間、約1,300点にのぼる表紙絵を描きました。当館では、この表紙絵原画を中心に、1年に4回作品を入れ替え、さまざまな切り口から、谷内六郎の表紙絵の世界を紹介しています。今回は「子どもの遊び」と題し、様々な「遊び」を描いた作品を展示しています。

谷内六郎《納屋のプラネタリウム》
1973(昭和48)年5月17日号 ©Michiko Taniuchi

❶ 絵の中の場所はどこだろう？

❷ 男の子は「ごっご」遊びをしているよ。何をしていると思う？

❸ 子どもたちが色々な「ごっご」遊びをしているよ。何をしているか考えてみよう。

[　　]

[　　]

[　　]

[　　]

[　　]

❹ 谷内さんが表紙絵に寄せた「表紙の言葉」を読んでみよう！
作品の隣にあるよ

❺ 谷内六郎さんについて調べてみよう。

表紙の言葉

『納屋のプラネタリウム』

谷内六郎

初夏の陽光がまばゆい日、納屋の中のフシ穴は星くずになっています、そこで子供たちはプラネタリウムごっこです、星のくわしい子が説明をとくいそうにしています。

プラネタリウムというのは、普通何の気なしに入っても楽しいものです、密集した都会の中でさわやかな天空を味わえるからです、こう都会が密集してくるとプラネタリウム式の建物で、シネラマ式に各地の風景をうつし出す館が出来れば、人は風景を味わいに入ると思います、鳥の音や風の音、海の風景なら潮騒の音などを音響効果に出してみるとか、霧の高原に鳥の音などきっと素晴らしい都会の中のオアシスが出来ると思います、もう映像で劇やニュースは沢山だという人も多いので、風景だけのプラネタリウム式のシネラマ館が出来れば気分もいいでしょう、室内はルームクーラーの冷気で、光化学の暑い都市にはピッタリのものだと考えます。

良いなあ、好きだなと思った作品についてメモを残そう

作家名・作品名

良かったところ

作品をスケッチしてみよう。
気に入った部分だけをクローズアップしてもOK

ヒント：③の作品名は左から《未来のドラマー》、《パーマ屋さん》、《録音係》、《蔵の中の古い道具》、《ウエディングドレス》です。